

第4回 ロボット研究・実証拠点整備等に関する検討会 議事要旨

日 時：平成27年2月18日（水）10：00～12：00

場 所：経済産業省本館17階東3第6共用会議室

出席者：浅間委員、角山委員、小沢委員、渡辺委員、尾野委員、菊地委員、加藤委員、弓取委員、河村委員代理（森山委員代理出席）、林委員代理（星委員代理出席）、袖岡委員、森委員、松本委員、荒井委員代理（星野委員代理出席）、佐脇委員、戸高委員、豊島委員

議 題：1. 産業競争力懇談会（COCN）からの説明
2. 一般財団法人製造科学技術センターからの説明
3. 福島県ハイテクプラザからの説明
4. 自由討議

議事概要：

（1）産業競争力懇談会（COCN）からの説明

ユーザーの立場からテストフィールドへの期待について説明。

（2）一般財団法人製造科学技術センターからの説明

本検討会の事務を委託している製造科学技術センターより、委託調査で実施しているアンケート調査及び既存テストフィールド調査の結果について報告。

（3）福島県ハイテクプラザからの説明

地元企業等を実施したロボットテストフィールド活用のアンケート結果について報告。

（4）委員からの主な意見は以下のとおり。

- ・災害対応は公的機関による事業が中心だと考えられるが、民間からの投資も必要。
- ・日本のロボット産業の育成とともに、どのように福島の復興に貢献するか検討が必要。
- ・ハコモノを作っても仕方なく、実需を確保することが重要。時間軸とフィージビリティを勘案し、いかなる施設や機能を付与するか、誰が運営するか見極めが必要。